

第124回北但行政事務組合議会（定例会）会議録（第1日）

令和6年1月31日（水）第124回北但行政事務組合議会（定例会）を議場に管理者が招集した。

開会 午前10時

会議に出席した議員（11名）

2番	新温泉町	澤田俊之	3番	豊岡市	芦田竹彦
4番	豊岡市	荒木慎太郎	5番	豊岡市	石田清
6番	豊岡市	上田伴子	7番	香美町	吉川康治
8番	新温泉町	重本静男	9番	豊岡市	芹澤正志
10番	豊岡市	森垣康平	11番	豊岡市	義本みどり
12番	豊岡市	田中藤一郎			

会議に出席しなかった議員（1名）

1番 香美町 見塚修

議事に関係した事務局職員

事務局長 森 田 和 人
書 記 高 橋 正 人
書 記 岡 田 颯 士

説明のため出席した者の職氏名

管理者（豊岡市長）	関 貫 久仁郎
副管理者（香美町長）	浜 上 勇 人
副管理者（新温泉町長）	西 村 銀 三
会計管理者（豊岡市会計管理者）	堂 垣 真 弓
代 表 監 査 委 員	羽 尻 知 充
事 務 局 長	成 田 寿 道
環 境 課 長	和 田 哲 也
監 査 委 員 事 務 局 長	中 川 光 典

議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
 - 第2 会期の決定
 - 第3 諸般の報告
 - 第4 第1号議案 兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について
 - 第2号議案 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について
 - 第3号議案 令和5年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第4号）
 - 第4号議案 令和6年度北但行政事務組合一般会計予算
- （以上4件、一括上程、説明）

議事順序

- 1. 議長あいさつ
- 2. 開会宣言
- 3. 開 議
- 4. 会議録署名議員の指名
- 5. 会期の決定
- 6. 諸般の報告
- 7. 議案（第1号議案～第4号議案）一括上程
 - 管理者提案説明
 - 議案ごとの説明
- 8. 休会議決
- 9. 日程通告
- 10. 散 会

[議長開会挨拶]

○議長（田中藤一郎） おはようございます。

開会に先立ちまして、一言ご挨拶申し上げます。

今年の冬も比較的暖かい日が続き、雪による影響が少ない生活が過ごせていましたが、先般24日には思わぬ大雪となり、北但地域の交通網に大きな乱れが生じるなど各地で雪による弊害が多発しました。

一方、雪不足で心配されていたスキー場にとっては待望の積雪となり、ウインタースポーツを楽しむ人たちが訪れ、観光業が活気づくことに大きな期待をしております。

さて、議員各位にはご健勝にてご参集を賜り、本日ここに第124回北但行政事務組合議会定例会を開会する運びとなりましたことは、組合発展のため誠に同慶に堪えないところであります。

今期定例会に管理者から提案されます案件は、事件決議1件、条例1件、予算2件であります。どうか議員各位には何とぞ慎重にご審議の上、適切妥当な結論が得られますよう心から祈念いたしますとともに、円滑な議会運営に格段のご協力をお願い申し上げ、開会のご挨拶といたします。

開会 午前10時02分

○議長（田中藤一郎） ただいまの出席議員は11名であります。よって、会議は成立いたします。

ただいまから第124回北但行政事務組合議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

直ちに日程に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（田中藤一郎） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、澤田俊之議員、芦田竹彦議員を指名します。

日程第2 会期の決定

○議長（田中藤一郎） 日程第2、会期の決定を行います。

この際、議会運営委員長より報告を求めます。

10番森垣康平議員。

○議会運営委員会委員長（森垣康平） おはようございます。

今期定例会の議事運営についてご報告いたします。

会期については、本日から2月20日までの21日間といたします。

次に、日程についてです。

本日は諸般の報告の後、当局提出議案を一括上程し、管理者の提案説明並びに事務局長による議案ごとの説明を受けます。

続いて、明日2月1日から2月19日までは議案熟読のため休会。この間、2日正午に一般質問、質疑の通告を締め切り、20日に本会議を再開し、一般質問を行います。一般質問終了後、議案ごとに質疑、討論、表決を行います。

以上、報告のとおり今期定例会の議事運営について、よろしくご協力お願いいたします。

○議長（田中藤一郎） お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日より2月20日までの21日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（田中藤一郎） ご異議なしと認めます。よって、会期は、21日間と決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長（田中藤一郎） 日程第3、諸般の報告を行います。

まず、本日の会議に欠席届のありましたのは、見塚修議員であります。

次に、お手元に定期監査及び行政監査結果報告書、例月現金出納検査結果報告書を配付しておりますのでご清覧願います。

日程第4 第1号議案～第4号議案（兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について外3件）

○議長（田中藤一郎） 日程第4、第1号議案から第4号議案、兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について外3件を一括議題といたします。

これより管理者の提案説明を求めます。

関貴管理者。

○管理者（関貴久仁郎） おはようございます。

開会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

元日に発生しました能登半島地震では、広範囲にわたって家屋の倒壊や津波の被害により多数の方が亡くなられ、いまだ安否が不明な方もいらっしゃいます。被災して約1か月がたちますが、多くの方々が見通しの立たない避難所生活を送られております。被災地の一日も早い復旧復興を願うとともに、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

本日、第124回北但行政事務組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集を賜り誠にありがとうございます。

議員各位のご健勝を心からお喜び申し上げますとともに、日頃のご精励に対し深く敬意を表します。

さて、本定例会に私から提案いたします案件は、事件決議1件、条例1件、予算2件の合計4件であります。

それでは、さきの11月臨時議会以降のクリーンパーク北但の運営状況についてご報告を申し上げますとともに提出議案の説明をさせていただき、議員各位のご理解を賜りたいと存じます。

まず、排ガスに係る自主保証値を超える、または超えるおそれがあった場合の一時的な焼却停止につきましては、11月臨時議会以降は発生はしておりません。

次に、ごみの搬入状況についてご報告をいたします。

本年度の12月末までに搬入されたごみの総重量は2万9,561トンで、前年同期比では98.1%の微減で推移をしております。

年末の繁忙期の状況についてですが、12月28日の搬入車両台数は369台、29日499台、30日486台で、

この年末3日間の合計は1,354台となり、昨年より115台増加いたしました。この年末は好天に恵まれたこともあって、一般持込みの搬入車両が増加したと分析しております。一時は正面ゲートより50メートルほど進入道路に車が並ぶこともありましたが、繁忙期の受入れ体制を取ることで大きな混乱や搬入者からの苦情等もなく、スムーズな受入れができました。

続いて、発電についてであります。

本施設で行う廃棄物発電では、総発電量のうち約7割を余剰電力として株式会社タクマエナジーへ売電しており、本年度の12月末までに約1億8,900万円を収入しているところであります。本年度当初予算では2億2,200万円の売電収入を計上しておりましたが、電力価格が高い水準のまま維持しており増収が見込まれることから、今議会において増額の補正予算を提案しております。

なお、この売電収入の10%程度を将来の施設撤去に必要な財源として確保するため、基金に積み立てることとしております。

次に、環境啓発活動について報告をいたします。

さきの11月臨時議会以降では、12月10日に地元の方を講師としてお招きし、参加者39名でそば打ちや餅つきの体験イベントを開催いたしました。敷地内にあります里の恵みビオトープで収穫されたモチ米を使って、参加された皆さんで年の瀬の餅つきやもち花づくりを楽しみ、クリーンパーク北但に対する理解を深めていただきました。

続いて、提出議案について概要を申し上げます。

最初に、第1号議案兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更についてです。

これは兵庫県市町村職員退職手当組合から丹波少年自然の家事務組合が脱退することによる団体数の減と、監査委員の任期を3年から4年にするための規約の一部を改正するものであります。

次に、第2号議案会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定についてです。

これは会計年度任用職員に勤勉手当を支給するため、条例の一部を改正する条例を定めるものであります。

続いて、第3号議案令和5年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第4号）についてです。

歳入歳出それぞれ1,046万円を増額し、予算総額を7億8,342万円とするものです。

主な内容は、歳入においては資源化物の売払い単価の上昇や売電単価の上昇による増額となります。歳出においては、人事異動等に伴う派遣職員の給与費、会計年度任用職員の期末手当、施設運営委託業務やその他業務、基金積立金を増額し土壌調査業務は入札残を減額などの補正を行うものであります。

次に、第4号議案令和6年度北但行政事務組合一般会計予算についてであります。

歳入歳出それぞれ7億6,992万円とし、前年度比で3.6%増の予算としております。

歳入の主な財源としましては、直接搬入によるごみ処理手数料のほか資源化物の売払い収入、電力の売払い収入などを計上し、不足する額を関係市町負担金として計上しております。

歳出につきましては、施設運営委託費の増額、グリーン電力証書事業に係る設計業務、台風7号による災害復旧工事を計上しております。

以上で私の総括説明を終え、各議案の詳細につきましては事務局長が説明いたしますので、よろしくご審議をいただき適切なるご決定を賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（田中藤一郎） 続いて、議案ごとの説明に入ります。

第1号議案兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更に
ついての説明を求めます。

成田事務局長。

○事務局長（成田寿道） 議案書1ページをご覧ください。第1号議案兵庫県市町村職員退職手当組合
を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更に
ついてをご説明申し上げます。

本案は、地方自治法の規定により、兵庫県市町村職員退職手当組合から構成団体等が脱退すること及び監査委員の任期改正を行うことに伴い規約を変更することについて協議のあったもので、地方自治法の規定により議会の議決を求めるものでございます。

4ページをご覧ください。内容について、規則案要綱により説明させていただきます。

1の改正の内容ですが、（1）で識見を有する者のうちから選任された監査委員の任期を3年から4年に改めること、（2）で兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する市町村等を定める表から丹波少年自然の家事務組合を削ることを定めています。

2の附則では、この条例は令和6年4月1日から施行することとしています。

5ページに新旧対照表を添付しておりますので、ご覧ください。

説明は以上です。

○議長（田中藤一郎） 次に、第2号議案会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を
改正する条例制定についての説明を求めます。

成田事務局長。

○事務局長（成田寿道） 議案書7ページをご覧ください。第2号議案会計年度任用職員の給与及び費用
弁償に関する条例の一部を改正する条例制定についてをご説明申し上げます。

本案は、会計年度任用職員に勤勉手当を支給するために条例改正するものでございます。

10ページをご覧ください。内容について、条例案要綱により説明させていただきます。

1の改正の内容ですが、（1）で会計年度任用職員の給与の定義に勤勉手当を加えること、（2）で本条例において準用している豊岡市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正により、引用している規定の条番号を改めるものとしています。

2の附則では、この条例は令和6年4月1日から施行することとしています。

11ページに新旧対照表を添付しておりますので、ご覧ください。

説明は以上です。

○議長（田中藤一郎） 続きまして、第3号議案令和5年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第4号）
について説明を求めます。

成田事務局長。

○事務局長（成田寿道） 議案書13ページをご覧ください。第3号議案令和5年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第4号）についてご説明いたします。

本案は、第1条で歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,046万円を追加し、歳入歳出予算の総額を7億8,342万円としています。

第2条では、債務負担行為を追加しています。

このたびの補正予算は、事務事業の執行状況等の精査を行い、決算を見据えて最小限の補正としております。

それでは、補正予算の内容について歳入歳出補正予算事項別明細書により説明いたします。

22ページ、23ページの3、歳出をご覧ください。

まず、総務費の一般管理費、負担金補助及び交付金の150万円の減額は、組合派遣職員給与費が人事異動により減額したことによるものです。

次に、衛生費、施設運営管理費の職員手当5万1,000円は、人事院勧告に伴う会計年度任用職員の期末手当の支給月の増加に伴うもので、7名分が対象となります。

次に委託料ですが、1,124万3,000円を増額しています。内訳は、施設運営委託費が物価スライドに伴い1,287万5,000円増加、土壌調査費は入札減に伴う減により229万2,000円の減額、その他業務は処理困難物の処分に係る経費66万円を計上しています。

基金積立金ですが、余剰電力売払い収入の増加に伴うもので、これまでどおり収入の約10%を基金に積み立てるものでございます。

次に、2の歳入をご覧ください。

財産収入のうち、物品売払い収入380万1,000円を増額は、資源化物の売払い収入で、主に雑金属等の売払い単価が上昇したことによるものです。

生産物売払い収入665万9,000円を増額は、余剰電力売払い収入で、非バイオマス分に係る電力の市場単価の上昇によるものでございます。

次に、17ページをご覧ください。第2表、債務負担行為補正です。ばいじん処理、ばいじん運搬業務、焼却灰等運搬業務につきましては、令和6年4月1日から業務を行う必要があることからこのたび追加するものでございます。

説明は以上です。

○議長（田中藤一郎） 次に、第4号議案令和6年度北但行政事務組合一般会計予算について説明を求めます。

成田事務局長。

○事務局長（成田寿道） 議案書29ページをご覧ください。第4号議案令和6年度北但行政事務組合一般会計予算についてご説明いたします。

本案は、第1条で歳入歳出予算の総額をそれぞれ7億6,992万円としています。

予算の内容については、歳入歳出予算事項別明細書により説明いたします。

34ページの総括をご覧ください。予算総額では令和5年度当初予算と比べ2,696万円、3.6%の増となっております。

歳入では、前年と比べ財産収入、諸収入が1,385万5,000円の減額、関係市町負担金を3,691万9,000円の増としております。

歳出では、昨年8月の台風7号に伴う豪雨により被災した進入道路のり面等の災害復旧工事等に係る予算を計上していることから、衛生費を2,817万1,000円増額しております。

40ページをご覧ください。3の歳出から説明いたします。

まず、議会費ですが、北但行政事務組合議会の議員報酬をはじめ運営等に係る経費を計上しています。昨年度予算と比較して43万2,000円を減額しています。これは議員視察を1泊2日から日帰りということで、令和6年度は予定していることによるものです。

次に総務費です。北但行政事務組合の事務局運営に係る一般的経費を計上しています。昨年度と比較して、総額で77万9,000円の減額となっております。減額の主な要因ですが、43ページの説明欄、負担金、派遣職員給与費が前年と比べて70万円の減額で、これが主な要因となっております。

次に衛生費です。施設運営管理費の中の説明欄の廃棄物処理運営事業費が昨年度と比較して479万円増額の6億8,239万2,000円となっております。ここでは、搬入されましたごみの処理、焼却とかりサイクルに係る経費を主に計上しているところがございます。増額の主な要因は、まず人事院勧告に伴う会計年度任用職員の期末手当の支給月の増加や勤勉手当の創設に伴う経費の増加、45ページの業務委託料の増加が主な要因となっております。業務委託料全体では、743万2,000円の増額の5億4,540万6,000円となっております。その中でも施設運営委託業務、ほくたんハイトラストへの委託料ですが、前年度と比べ1,494万9,000円増の4億9,702万6,000円でございます。これは業務委託料全体の91.1%を占めています。この増加は、物価スライドによる単価の上昇によるものが主なものでございます。ばいじん処理、運搬、焼却灰等の運搬などについては、これまでの実績等により積算しております。また、その他業務ではインボイス制度に伴う業務がなくなったことから減額となっております。その下にあります補修工事費ですが、北側斜面の土砂撤去工事の終了に伴い前年度と比較して約330万ほど減額です。基金積立金ですが、余剰電力売払い収入の減額が見込まれることから210万円減額した1,990万円としております。次に、環境衛生推進事業費です。これはクリーンパーク北但のごみ処理以外の取組として当施設が環境学習拠点として周辺整備及び啓発機能を配慮した施設であることを外に発信、啓発していく経費になっているものです。昨年度と比較して112万3,000円の増額の940万9,000円となっております。増額の要因ですが、会計年度任用職員に係る経費の増額などが見込まれ、理由は先ほど申し上げましたとおりでございます。

47ページをご覧ください。施設処理整備事業費、2,225万8,000円を計上しております。これは施設改修委託業務、グリーン電力証書の事業に取り組むための電力系の設計に向けた設計業務です。さらに、災害復旧工事費2,000万円については昨年の台風7号に伴うのり面等の災害復旧工事に係るものが1,800万円と、これは債務負担でお願いしたものでございます。さらに残りの200万円は、山の恵みビオトープの小川の復旧工事分ということになっております。

予備費については、昨年同様100万円としております。

次に、36ページに戻っていただきまして2の歳入をご覧ください。

まず、分担金及び負担金です。3億5,456万8,000円を計上しております。これは前年度に比べ3,691万9,000円の増額となっております。歳出の総額からごみ処理手数料等の収入額を除いて、不足した分を関係市町から負担金として頂くものでございます。説明欄をご覧いただきたいんですが、市町ごとに書いてございます。上の3段、豊岡市、香美町、新温泉町の分が運営費分でございますし、その下段にある整備分が今回令和6年度について追加となっている分でございます。総額としてそれぞれ上昇しているという状況です。

次に使用料及び手数料ですが、まず総務使用料は電柱等の関係する行政財産目的外使用料を見込んでおり、衛生手数料は令和4年と令和5年の搬入実績から積算しましたごみ処理手数料を1億5,044万1,000円、2.7%増として見込んでおります。

次に、財産収入で利子及び配当金は基金の運用益を計上しております。

38ページの物品売払い収入です。科目設定として物品売払い収入を1,000円、羽毛布団などの羽毛の不要物品の売払い収入で30万3,000円、鉄、アルミ等の資源化物の売払い収入で6,504万6,000円、これが24.4%の増ということで計上しておりますが、ペットボトルの資源化物の売払いもここに6年度から入れております。

次に、生産物の売払い収入のうちの余剰電力の売払い収入では令和5年度の売電単価、市場単価を勘案しながら1億9,900万円、令和5年度と比較して10%余り程度の減額を計上しております。

その他、科目設定として繰越金、諸収入の預金利子等をそれぞれ1,000円計上し、また職員健康診断の助成金については令和5年度の実績を計上しているということでございます。

説明は以上です。

○議長（田中藤一郎） 以上で上程議案に対する説明は終わりました。

以上で本日の日程は終わりました。

この際、お諮りいたします。明日2月1日から2月19日までを議案熟読のため休会といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（田中藤一郎） ご異議なしと認め、そのように決定しました。

次の本会議は2月20日午前10時から再開いたします。

本日はこれにて散会いたします。お疲れさまでした。

散会 午前10時29分